

復興から地方創生へ

～復興・創生期における自治体と企業の在り方～

本シンポジウムは、ジャパン・ソサエティの Japan Earthquake Relief Fund (JERF) の助成を受け、開催しております。

5年という時間の経過とともに、社会の関心も、地域の状況も変化し続けています。企業の立場からは地域の「状況」と「ニーズ」が見えづらくなったといわれます。物理的な距離もあれば、俯瞰的な地域の状況を表す情報が少ないことも一因でしょうか。他方で、地方自治体にとっては、財源や政策立案、調査、実際の事業実施など多岐にわたる課題と役割があり、制度はあっても担い手がいるのかなど、現実的な課題もあります。住民の暮らしと地域の諸課題の解決に関連して、5年の進捗と現在の状況、そして次の5年を見通し、地域の状況を表すデータとともに、「復興・創生期」において求められる自治体・企業との連携、地域のニーズを浮かび上がらせるきっかけとなれば幸いです。

日時：2015年**11**月**30**日（月） 13：45～17：30（開場 13：15）

会場：仙台市情報・産業プラザ 多目的ホール
（〒980-0021 仙台市青葉区中央1-3-1）

参加費：無料 定員：100名

申込：裏面の申込書で事前にお申込ください

詳細 URL：本イベントの詳細については、
「さなぶりファンド」でご検索ください
(<http://www.sanaburifund.org/>)



主催：ジャパン・ソサエティ（NY） / 公益財団法人 地域創造基金さなぶり

後援：復興庁（申請中）

事務局：公益財団法人 地域創造基金さなぶり



復興から地方創生へ

～復興・創生期における自治体と企業の在り方～

当日プログラム

- 13:45～13:50 開会あいさつ
大滝 精一 公益財団法人 地域創造基金さなぶり 理事長
- 13:50～15:00 「次の5年をデータから読み解く ～NHK 1万人の声と東北大学1万社調査～」
田村 太郎氏 復興庁 復興推進参与 / 一般財団法人 ダイバーシティ研究所 代表理事
藤井 栄里子氏 NHK ディレクター
増田 聡氏 東北大学 経済学部 教授
- 15:15～16:15 「住民合意形成の未来～住民の思いを政策に活かす」
本多 史郎氏 公益財団法人 トヨタ財団 プログラムオフィサー
臂 徹氏 株式会社 Next Cabinet IWATE 代表取締役 /
株式会社 キャッセン大船渡 取締役タウンマネジャー（*設立準備中）
澤田 雅浩氏 公立大学法人 長岡造形大学 准教授
- 16:20～17:20 「被災者支援と地域包括ケアの共存」
西崎 文雄氏 仙台市 復興事業局 生活再建推進室 主幹
菊池 広人氏 特定非営利活動法人いわて NPO-NET サポート 理事・事務局長
菅野 拓氏 人と防災未来センター 研究員
- 17:20～17:30 クロージング
17:30 閉会

参加申込書

送信先：公益財団法人 地域創造基金さなぶり		FAX：022-748-7284	
お名前			
ご所属			
Email		電話番号	

※この申込書の情報は、個人情報として適切に管理するとともに、本イベントの連絡用のみに使用し、それ以外の目的には使用いたしません。

その他の
申込方法

WEBの申込フォームからお申込：「さなぶりファンド」で検索（<http://www.sanaburifund.org/>）
お電話からのお申込：022-748-7283（「『復興から地方創生へ』参加申込」とお伝えください。）

【お問合せ先】 主催・事務局：公益財団法人 地域創造基金さなぶり 担当：鈴木・吉田

電話：022-748-7283 FAX：022-748-7284 Email：event@sanaburifund.org

詳細 URL：<http://www.sanaburifund.org/shiensupport/tohoku-shinpo/sendai/>